

平成 26 年度 第 2 回まちづくり推進審議会議事録 (要点筆記)

1、日 時：平成 26 年 11 月 26 日（火） 18 時 30 分～20 時 10 分

2、場 所：基山町民会館 2 階会議室

3、出席委員：(6 名)

小原 清信、梁井 朱美、中村 眞智子、古賀 徹、茂木 清三郎
大久保 由美子、原 三夫、日暮 美圭

欠席委員：(1 名)

鳥飼 善治

4、傍聴人数 0 名

5、審議事項

(1) 町民提案の受付及び回答の状況 【資料 ①】 1 項 ～ 3 2 項

(2) 重要な計画の参加について 【資料 ②】 3 3 項 ～ 4 0 項

(3) 予算の公表 (資金計画について) 【資料 ③】 4 1 項 ～ 4 4 項

(4) 報告事項

・まちづくり基金事業補助金の交付決定団体の紹介【資料 ④】 4 5 項

6、その他

・次回開催日程について

はじめに会長が第2回審議会の開催の挨拶を行った。

続いて、町民提案に対する回答が適切な内容であるかどうか評価をした。

(1) 町民提案の受付及び回答の状況

「交通安全施設・防犯設備等に関する提案」の回答内容や今後の対応について評価を実施した。

概要については、下記のとおり。

- ・今回提案を受けた案件について、回答の時点で完結した案件は「中央公園前のカーブミラーの設置」であることを報告。
- ・今年度に対応する予定の案件が3件、来年度に対応する予定の案件が4件、今後の協議等が必要な案件3件があることを説明した。
- ・経過調査が必要となる案件については年度末に調査・公表を行う予定であることを説明した。

(2) 重要な計画について

平成25年以降に実施した町民参加について町民参加の手法が適正なものであったかの検証を行った。また、パブリックコメント・意見交換会・町民ワークショップ・審議会等・アンケート調査の説明をした。

この説明に対し、議論された内容は下記のとおり。

- ・ワークショップ等の手法や開催回数については、案件に応じて検討が必要
- ・アンケートの取る際には、用語等の説明を付けるなどの工夫が必要
- ・アンケートの配布と回収の方法についてより多く回収できる工夫が必要

(3) 予算の公表（資金計画について）

資金計画の内容（補助金、起債などの調達する資金内訳）や公表方法について説明をした。

この説明に対し、議論された内容は下記のとおり。

- ・公表にあたって、一般の方が見て分かるように解説をつける必要がある。
- ・あまりに細分化すると複雑で分かりづらくなる。
- ・1億円以下の場合（資金計画の公表がない）の案件について、情報公開での対応が好ましい。
- ・事業費に補正がある場合はその都度で更新が必要

(4) 報告事項

【まちづくり基金事業補助金の交付決定団体の紹介】

- ・まちづくり基金事業補助金の制度を説明
- ・平成25年度の交付額と団体数を説明
- ・事業の成果を公表するため、基金事業報告会を開催する旨を説明

【町議会議員との意見交換会について】

- ・町会議員との意見交換は実施しない予定。町長部局としての自由な意見が出来なくなる懸念があるため、意見交換は実施しない旨を説明した。

以上この議事録が正確であることを証します。

平成 27 年 2 月 18 日

会 長 小原清信



議事録署名人 大久保由美子



議事録署名人 日暮美圭

